

## 目 次

### I. 総括研究報告

早老症の医療水準やQOL向上を目指す集学的研究

代表研究者 横手 幸太郎

(資料1) Management guideline for Werner syndrome 2020

(資料2) Fibroblasts from different body parts exhibit distinct phenotypes in adult progeria Werner syndrome

(資料3) Time gap between the onset and diagnosis in Werner syndrome: a nationwide survey and the 2020 registry in Japan

### II. 分担研究報告

1. ウェルナー症候群：診療の質および患者QOL向上を目指した研究

分担研究者 竹本 稔

分担研究者 葛谷 雅文

分担研究者 中神 啓徳

分担研究者 窪田 吉孝

分担研究者 茂木 精一郎

分担研究者 谷口 俊文

分担研究者 谷口 晃

分担研究者 忍足 俊幸

(資料1) ウェルナー症候群パンフレット

2. ハッチンソン・ギルフォード症候群：日本語ホームページの策定と GeneReviews

日本語版疾患情報の公開

分担研究者 井原 健二

分担研究者 松尾 宗明

分担研究者 小崎 里華

(資料1) ハッチンソン・ギルフォード症候群ホームページ

(資料2) HGPSホームページ

(資料3) GRJ HGPS

3. ロスマンド・トムソン症候群の重症度の検討

分担研究者 金子 英雄

4. 研究成果の刊行に関する一覧表